

スポーツライフ・データ 活用セミナー

笹川スポーツ財団 研究員

鈴木 貴大



SPORT FOR
every
one

The logo for "SPORT FOR every one" features the words "SPORT FOR" in a small, red, sans-serif font above the words "every one" in a larger, red, lowercase, sans-serif font.

スポーツライフ・データの歩み

スポーツライフに関する調査



調査：'92
刊行：'93

'91 '92 '93 '94 '95 '96 '97 '98 '99 '00 '01 '02 '03 '04 '05 '06 '07 '08 '09 '10 '11 '12 '13 '14 '15 '16 '17 '18

SSF
設立

10代の スポーツライフに 関する調査

調査：'01
刊行：'02



青少年の
スポーツ
ライフ・
データ2002

調査：'05
刊行：'06



青少年の
スポーツ
ライフ・
データ2006

調査：'09
刊行：'10



青少年の
スポーツ
ライフ・
データ2010

調査：'11
刊行：'12



青少年の
スポーツ
ライフ・
データ2012



青少年の
スポーツ
ライフ・
データ2013



青少年の
スポーツ
ライフ・
データ2015

4～9歳の スポーツライフに 関する調査

調査：'09
刊行：'10



子どもの
スポーツ
ライフ・
データ2010

調査：'11
刊行：'12



子どもの
スポーツ
ライフ・
データ2012



子どもの
スポーツ
ライフ・
データ2013



子どもの
スポーツ
ライフ・
データ2015



子ども・青少年の
スポーツライフ・
データ2017

4～11歳および 12～21歳の スポーツライフ に関する調査

スポーツライフ・データの調査概要

報告書名	スポーツライフ・データ2016	子ども・青少年のスポーツライフ・データ2017	
調査名	スポーツライフに関する調査2016	4～11歳のスポーツライフに関する調査2017	12～21歳のスポーツライフに関する調査2017
調査実施年	隔年（偶数年）	隔年（奇数年）	隔年（奇数年）
調査時期	該当年 6月～7月	該当年 6月～7月	該当年 6月～7月
母集団	全国の市区町村に居住する 18歳以上の男女	全国の市区町村に居住する 4～11歳の男女	全国の市区町村に居住する 12～21歳の男女
標本数	3,000人	2,400人	3,000人
抽出方法	割当法 ※年齢別の人口構成比に近似するよう配分	層化二段無作為抽出 ※住民基本台帳を閲覧し、対象者を抽出	層化二段無作為抽出 ※住民基本台帳を閲覧し、対象者を抽出
調査地点数	全国300地点 (市部273地点、町村部27地点)	全国225地点 (市部204地点、町村部21地点)	全国225地点 (市部204地点、町村部21地点)
調査方法	訪問留置法による質問紙調査	訪問留置法による質問紙調査 ※保護者立会いの下、調査員による 個別聴取法を併用	訪問留置法による質問紙調査
調査内容	運動・スポーツ実施状況 スポーツ観戦 スポーツボランティア 等々	運動・スポーツ実施状況 スポーツ観戦 習い事 等々	運動・スポーツ実施状況 スポーツ観戦 スポーツボランティア 等々
有効回収(率)	3,000 ※標本数に達するまで調査を実施	1,573 (65.5%)	1,636 (54.5%)

スポーツライフ・データの活用例

政策立案 → 所属自治体と全国の比較や調査設計に活用できる

年齢や性別、地域ごとの特徴を把握する

ビジネス → 商品企画や営業の場面で活用できる

市場調査、データの裏付け、潜在的なニーズの発見

研究 → 研究の導入部分の資料や仮説を立てる際に活用できる

現状の把握、問題提起、仮説、序論

活用例①

政策立案

私：人口8万人のSPJ市スポーツ振興課の職員

学生の皆さん：後輩職員

場面設定

市のスポーツ振興に関わる業務を担当

◇市の課題

- ・市民の運動・スポーツ実施率が伸びない
- ・子ども青少年の体力低下が問題となっている

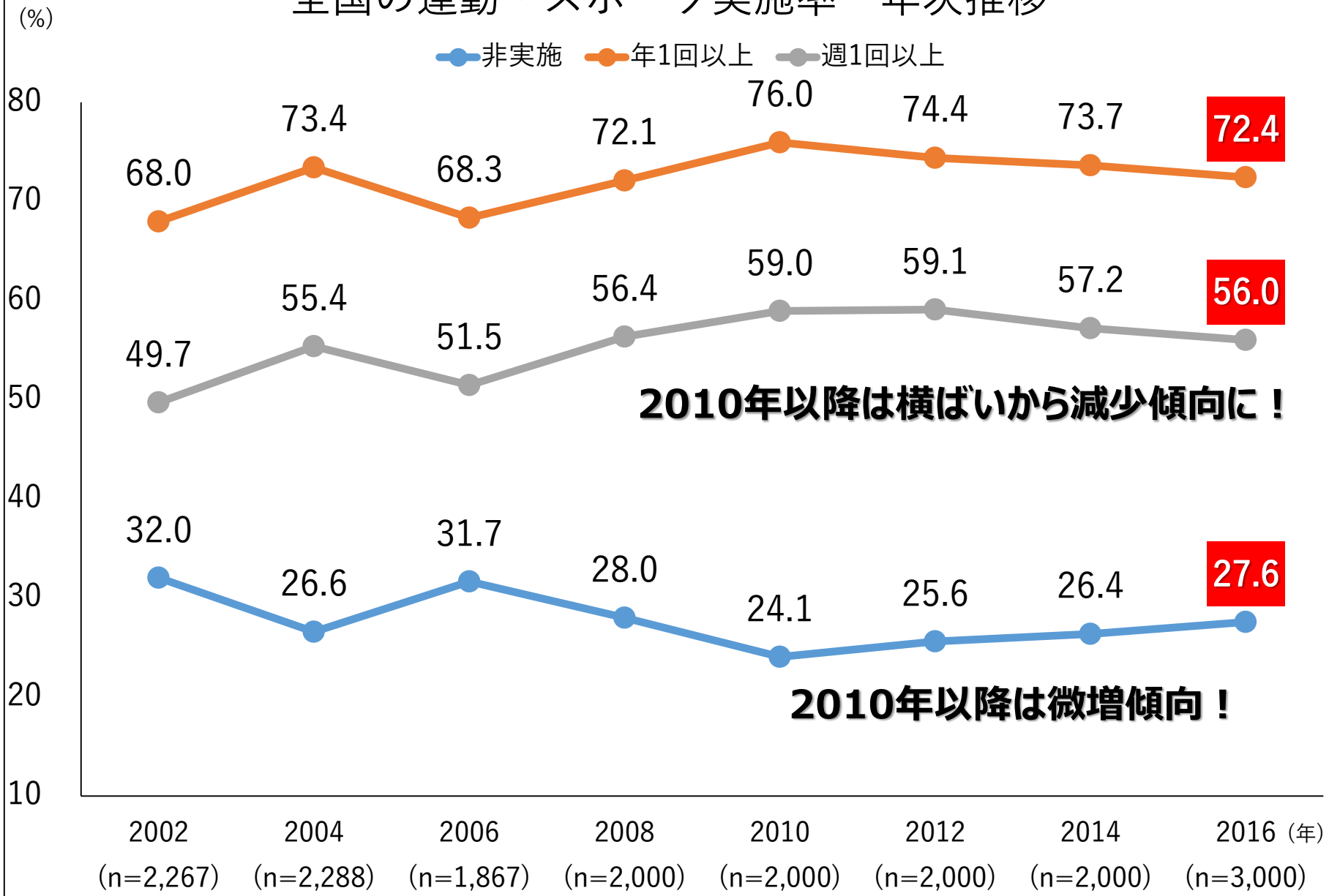
◇SPJ市の特徴

関東近郊のベッドタウン

都市機能と自然のバランスが良く住みやすい環境（公園も多い）

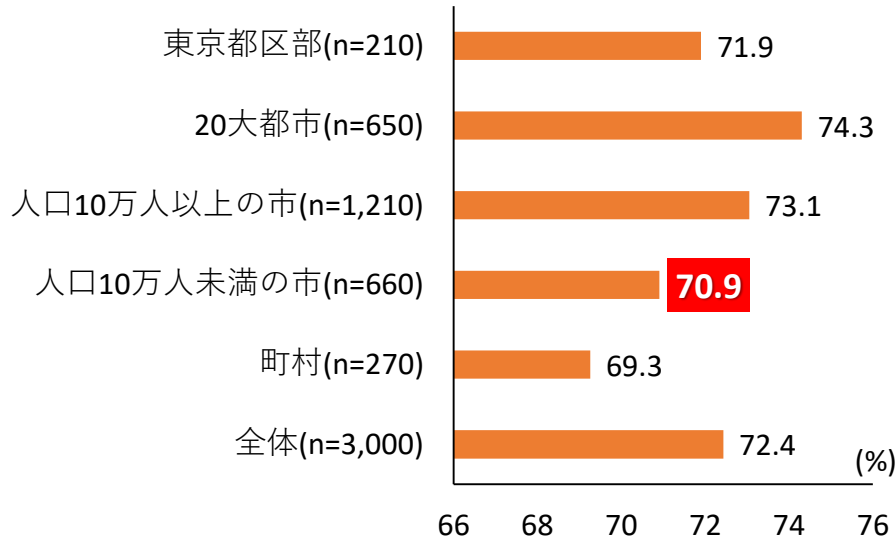
年々高齢化が進み医療や介護に関する課題も多い

全国の運動・スポーツ実施率 年次推移

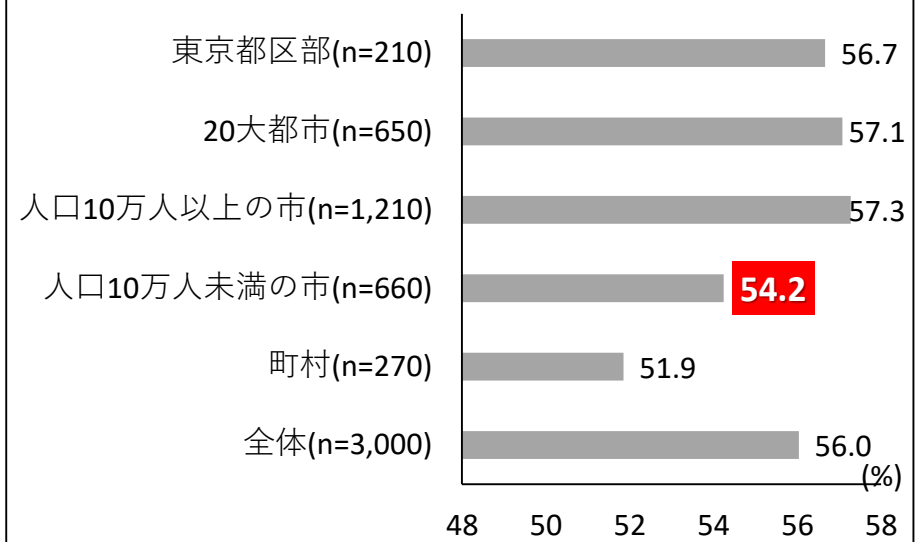


2016年 都市規模別 運動・スポーツ実施率、非実施率

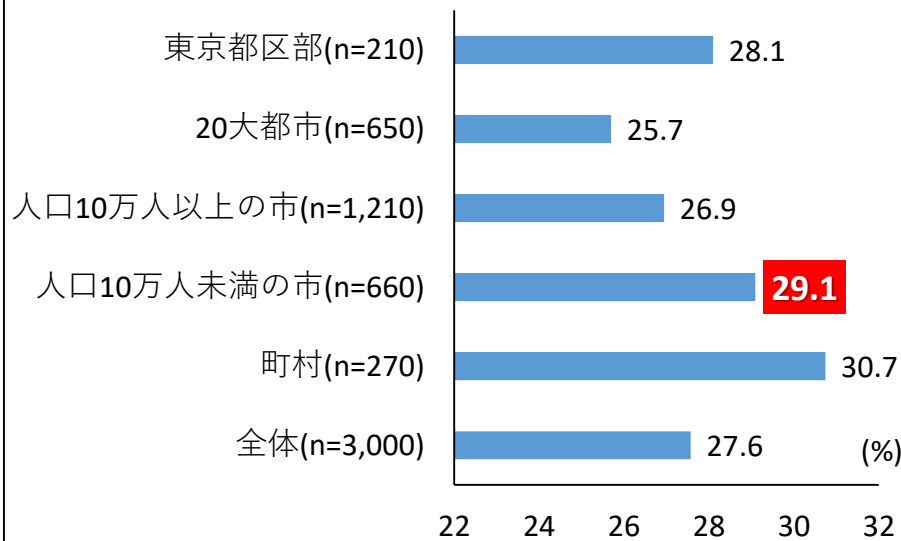
運動・スポーツ実施率（年1回以上）



運動・スポーツ実施率（週1回以上）



運動・スポーツ実施率（非実施）

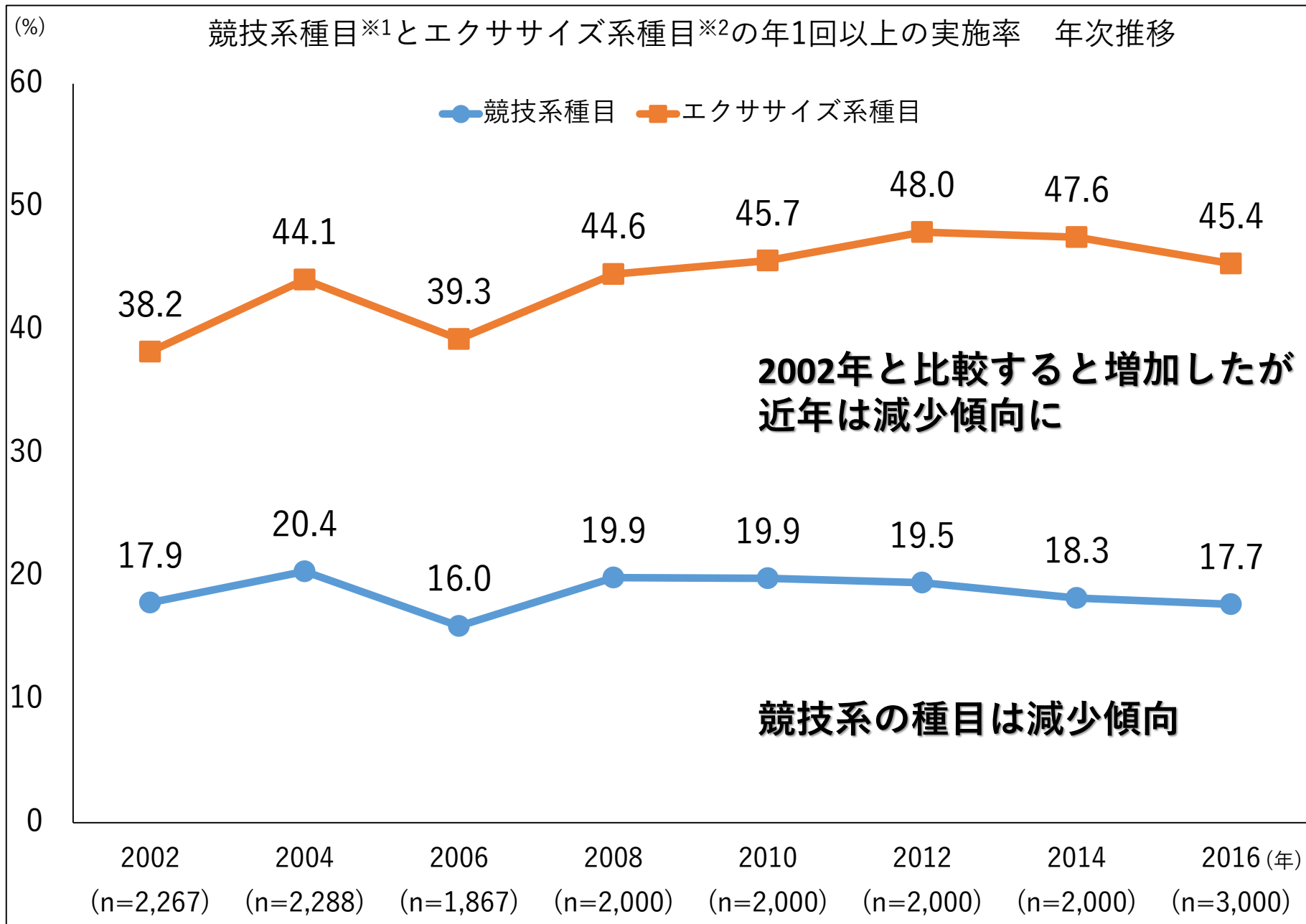


**人口10万人未満の都市は20大都市
や人口10万人以上の都市よりも、
実施率は低く、非実施率が高い**



**全国との比較をすることでSPJ市の
現状を把握することができます**

競技系種目※1とエクササイズ系種目※2の年1回以上の実施率 年次推移



2002年と比較すると増加したが近年は減少傾向に

競技系の種目は減少傾向

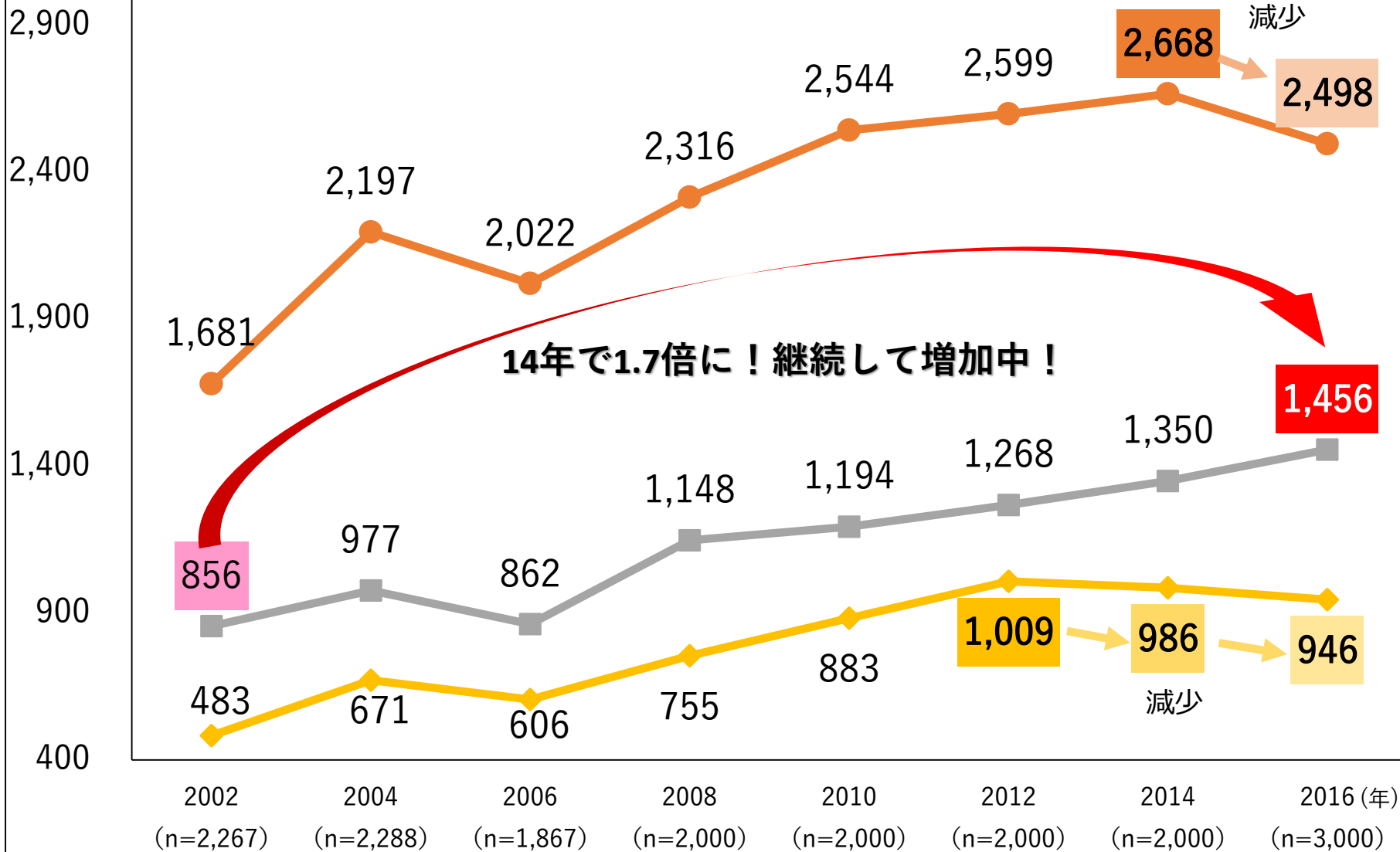
注) 2016年調査の実施率上位6種目(下記参照)のいずれか1種目以上を実施した人の割合

※1競技系種目(サッカー、卓球、テニス(硬式テニス)、バドミントン、バレーボール、野球)

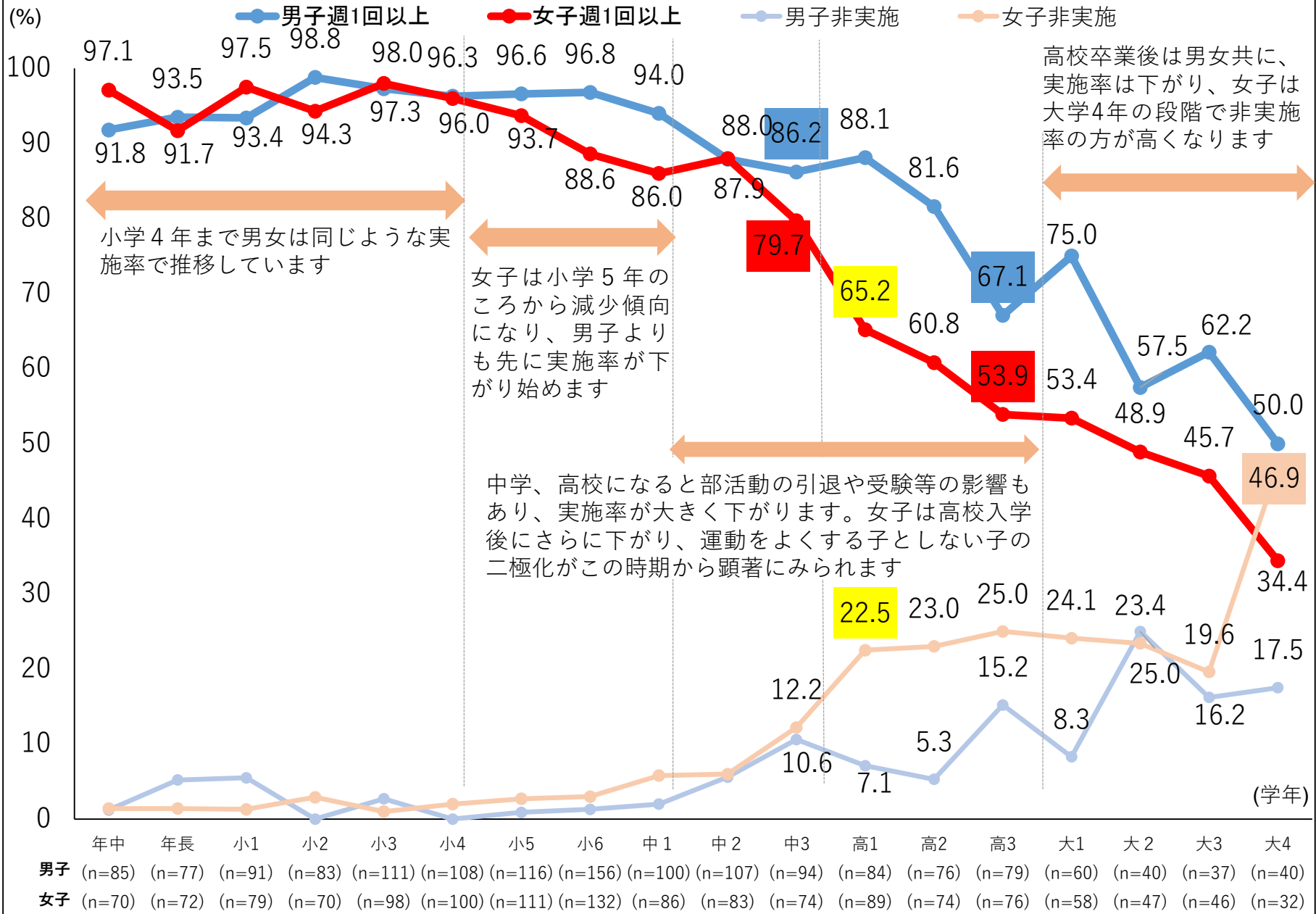
※2エクササイズ系種目(ウォーキング、筋カトレニング、サイクリング、ジョギング・ランニング、水泳、体操(軽い体操、ラジオ体操など))

エクササイズ系種目年1回以上推計実施人口 年次推移

ウォーキング ■ 筋力トレーニング ◆ ジョギング・ランニング



2017年 子ども・青少年週1回以上の運動・スポーツ実施率・非実施率



注) 年中…4歳児クラス 年長…5歳児クラス 大…短大、高専、専門学校、大学を含む 進学予備校、他の学校は除く

活用例②

ビジネス

学生の皆さん：スポーツ用品会社 商品企画部長

私：同社 商品企画担当

場面設定

部長から2017年春夏のスポーツウェアの新規商品を考えるよう依頼され、部長へのプレゼンの日（2016年8月）

担当A：スポーツライフ・データを使用しないプレゼン

担当B：スポーツライフ・データを使用したプレゼン

超軽量高機能スポーツウェア

2017SS新規商品企画書

品番	123456
売価	¥5,900 (¥6,372)
素材	コットン64% ポリエステル36%
カラー	ブラック、ネイビー、ホワイト、グレー
機能	超軽量 (まるで裸のような着心地) 吸汗速乾性 UVカット加工 抗菌防臭 接触冷感
特徴	コットンとポリエステルの黄金比率により、まるで裸のような着心地を実現 最新のポリエステル生地を使用し吸汗速乾性を従来商品より20%アップ!



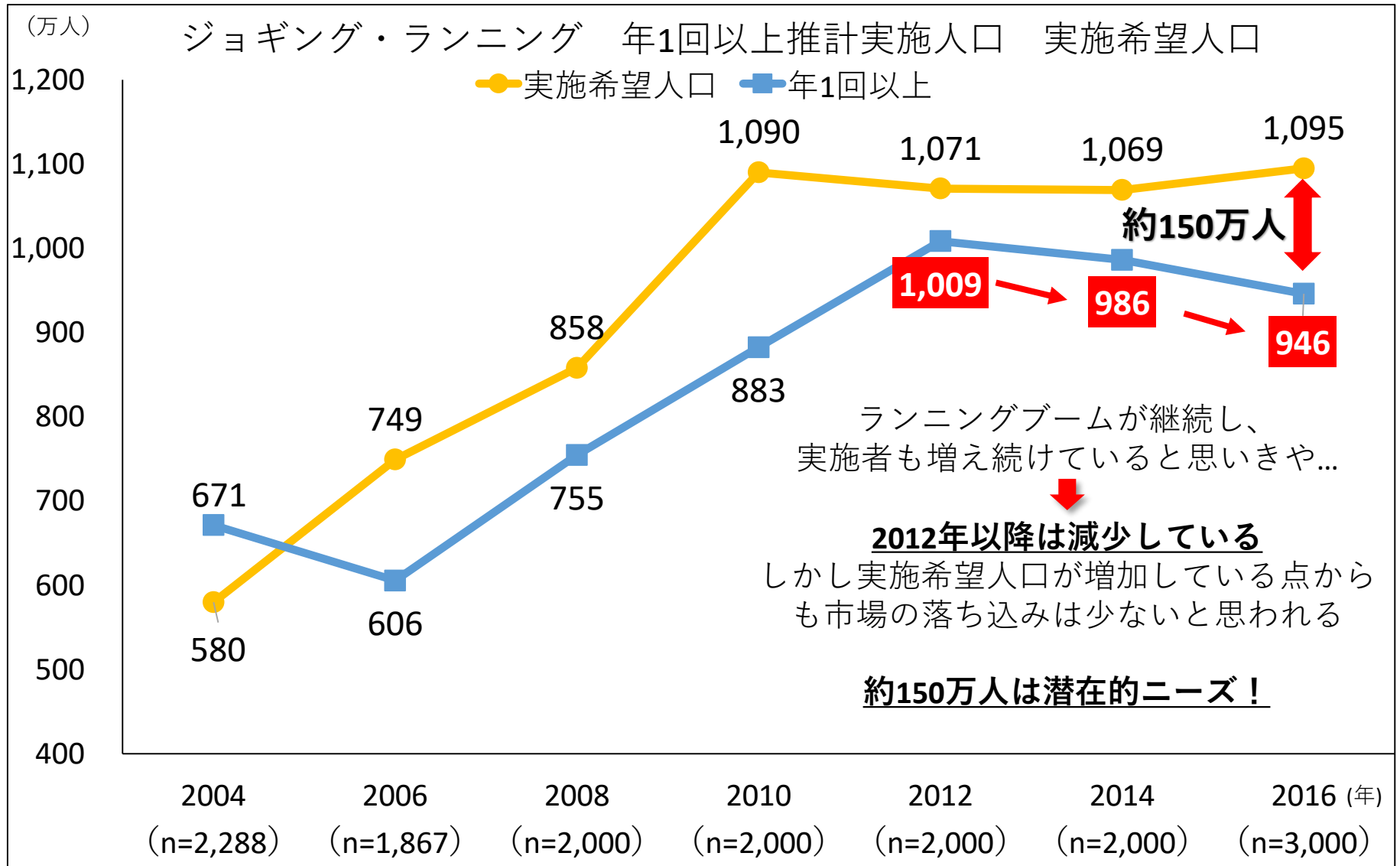
サイズ	S	M	L	XL
身丈(cm)	64	67	70	72
身幅(cm)	49.5	52.5	54.5	57.5
袖丈(cm)	19	20	21	22

2017年春夏 新規商品企画書

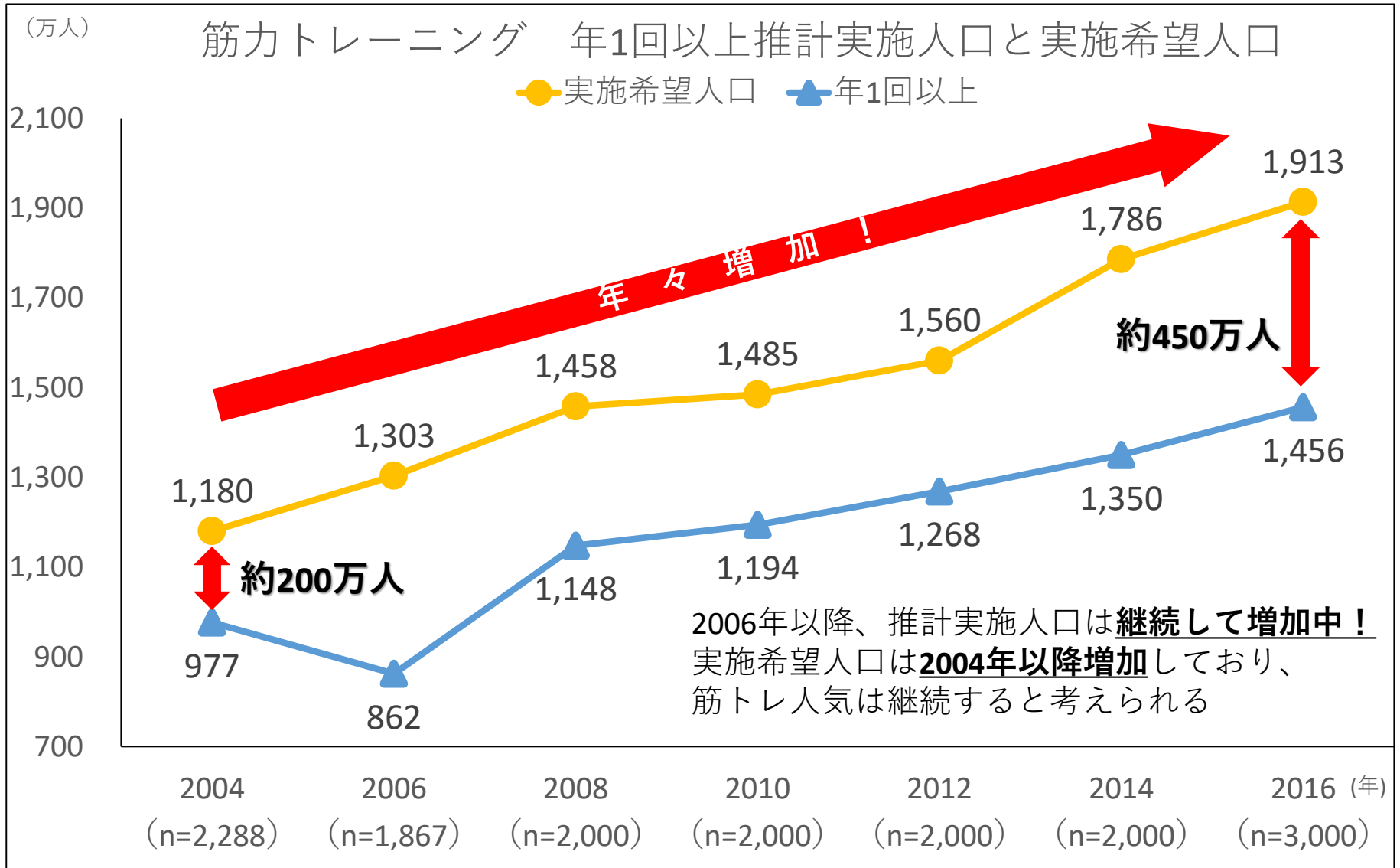
1. 参考データ①（ジョギング・ランニング）
2. 参考データ②（筋力トレーニング）
3. 参考データ③（ヨガ）
4. 商品企画書①：「筋力トレーニングサポートウェア」
5. 商品企画書②：「ヨガウェア」

担当B スポーツライフ・データを使用したプレゼン

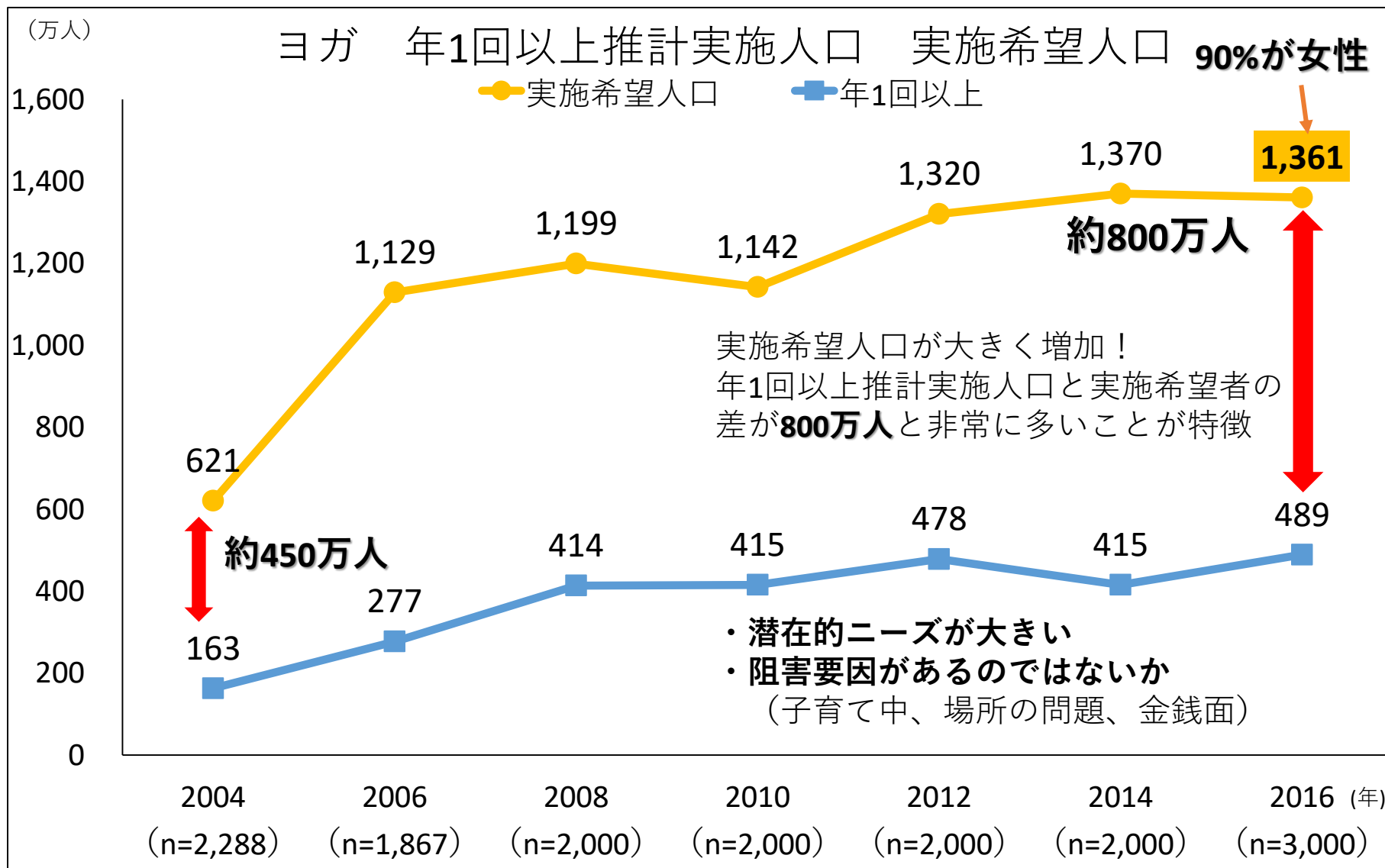
1. 参考データ① (ジョギング・ランニング)



2. 参考データ②（筋力トレーニング）



3. 参考データ③ (ヨガ)



商品企画書①（筋力トレーニングサポートウェア）

2017SS新規商品企画書

品番	246810
売価	¥7,900（¥8,532）
素材	ポリエステル100%
カラー	ブラック、ネイビー、ホワイト
機能	筋力トレーニングサポート機能※1※2 吸汗速乾性 抗菌防臭
特徴	※1テーピング理論に基づき体の動きをサポート ※2加圧トレーニング理論に基づき、部位ごとに圧を変え筋トレ効果アップ



商品企画書②（ヨガウェア）

2017SS新規商品企画書

品番	654321
売価	¥8,900（¥9,612）
素材	コットン70%※ ¹ ポリエステル30%
カラー	多カラー展開予定
機能	吸汗速乾性 超抗菌防臭 蓄熱機能 UVカット加工
特徴	※ ¹ スーピマコットンを使用 高品質コットンを使用し着心地の良さを実現 ヨガで温まったからだを冷やさな いよう蓄熱機能を付加 抗菌防臭機能を従来商品より強化

- 実施希望人口の90%が女性→女性をターゲット
- 幅広いカラー展開を行い多世代のニーズに対応

◇阻害要因への対応

- 子育て世代や高齢者など明確なターゲットを絞った売り場の提案
- 場所や金銭面の課題を解決するプログラムの提案



活用例③

研究

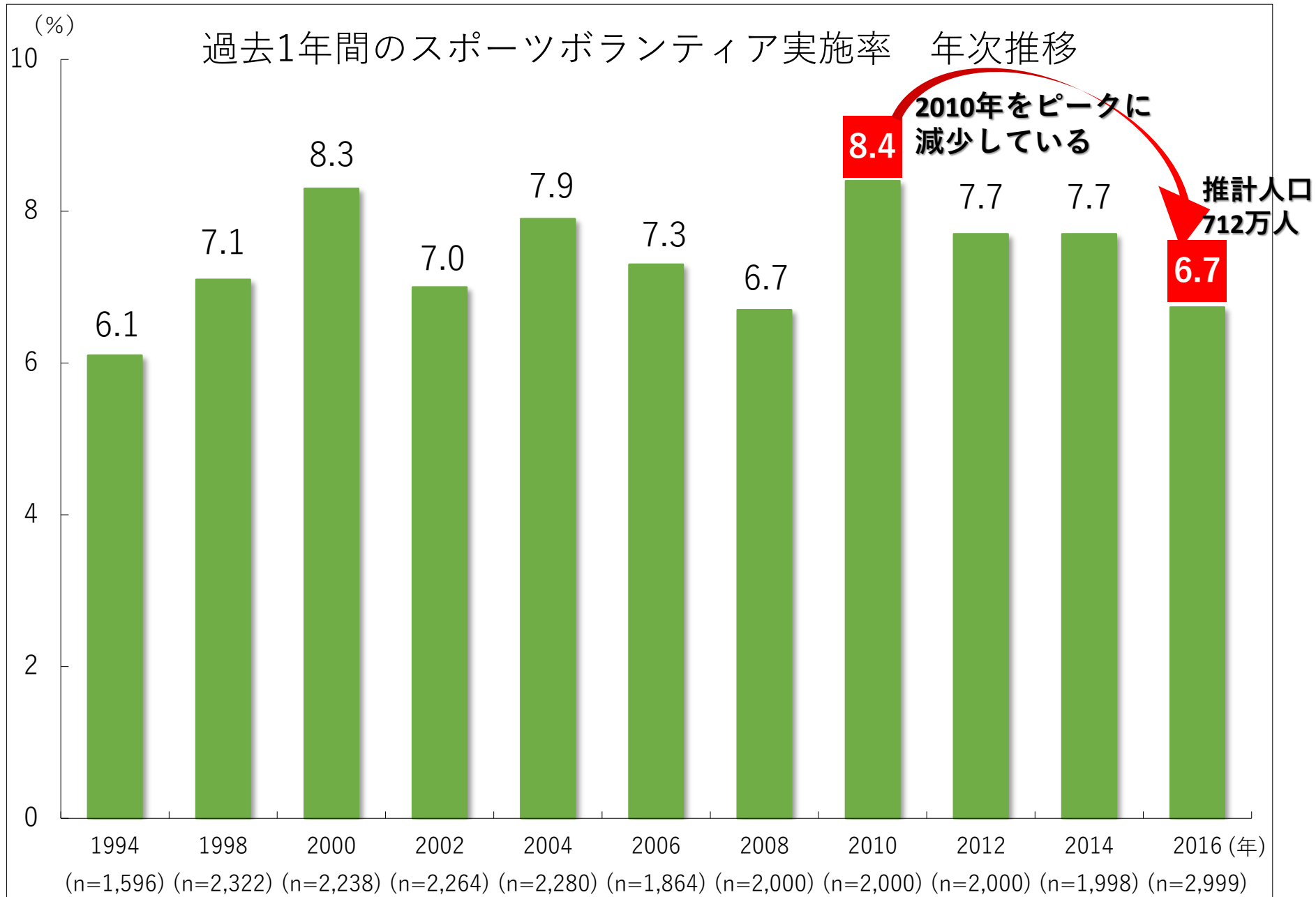
学生の皆さん：スポーツボランティアに関する研究チームの一員

私：同僚

場面設定

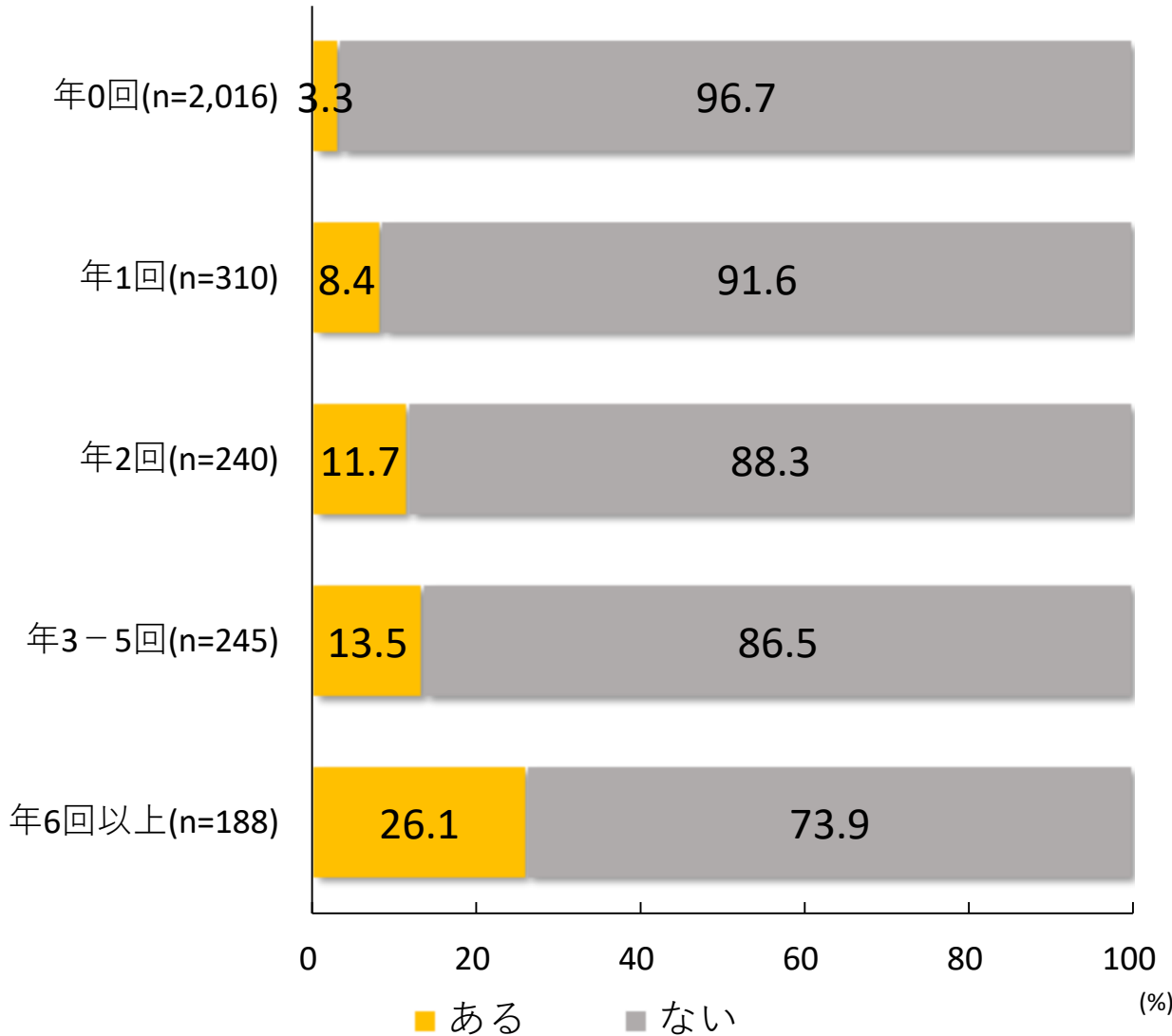
SPJ市は来年開催予定の大規模なスポーツ大会に向け、運営ボランティアを募集しようと考えている。そこで研究チームにスポーツボランティアを集めるための策を考えてほしいと依頼があり、検討することに。

- SPJ市にはプロ野球チームとプロサッカーチームがあり、市民にとってスポーツ観戦は身近なものである。
- スポーツ施設が充実している点からも来年の大会開催が決まったという経緯がある。



スポーツボランティア活動と直接観戦頻度の関係

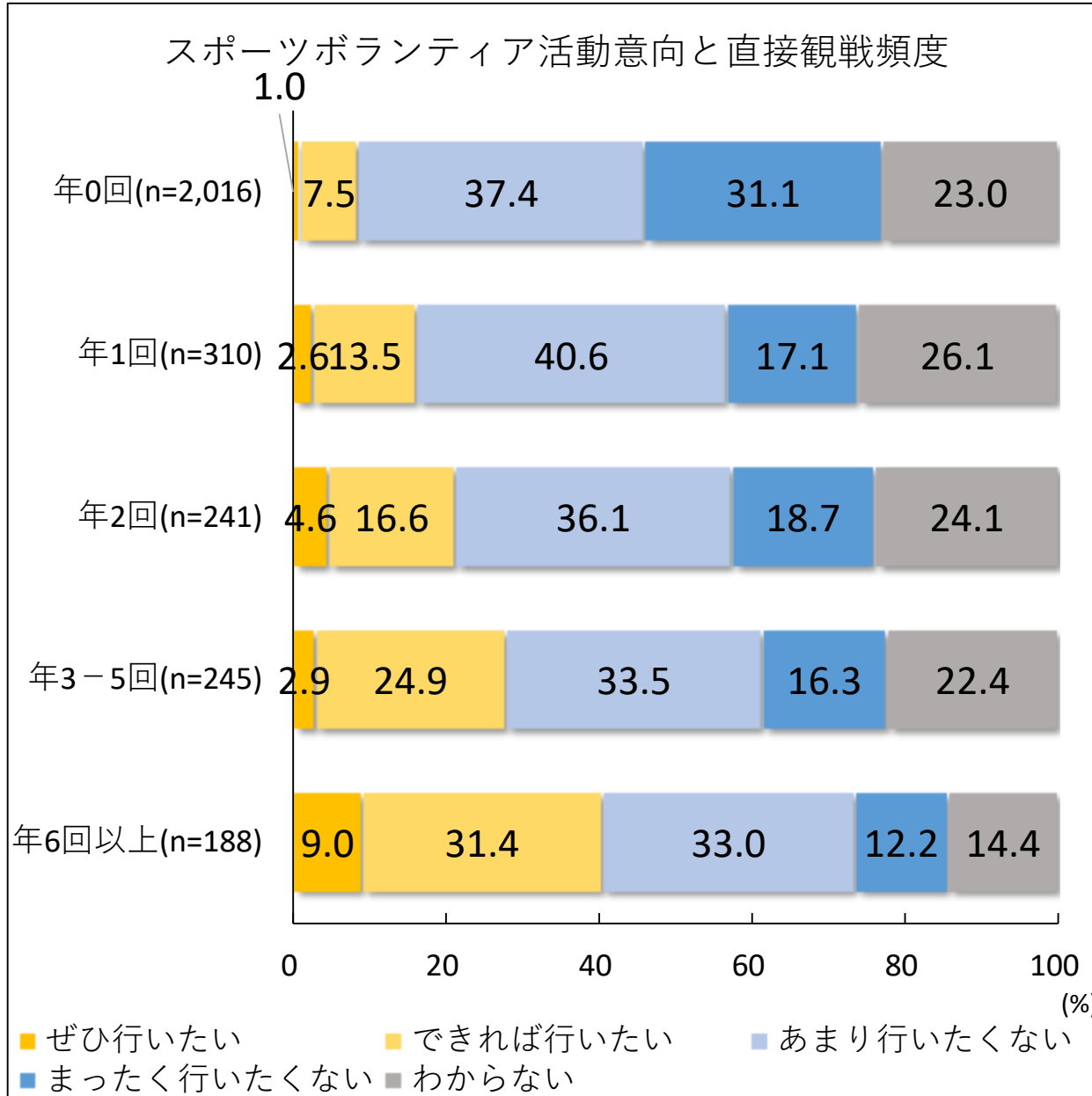
過去1年間スポーツボランティア活動の有無と直接観戦頻度



- スポーツボランティア活動の例
- ・スポーツの指導
 - ・スポーツの審判
 - ・団体・クラブの運営の手伝い
 - ・スポーツ施設管理の手伝い
 - ・大会・イベントの運営や世話

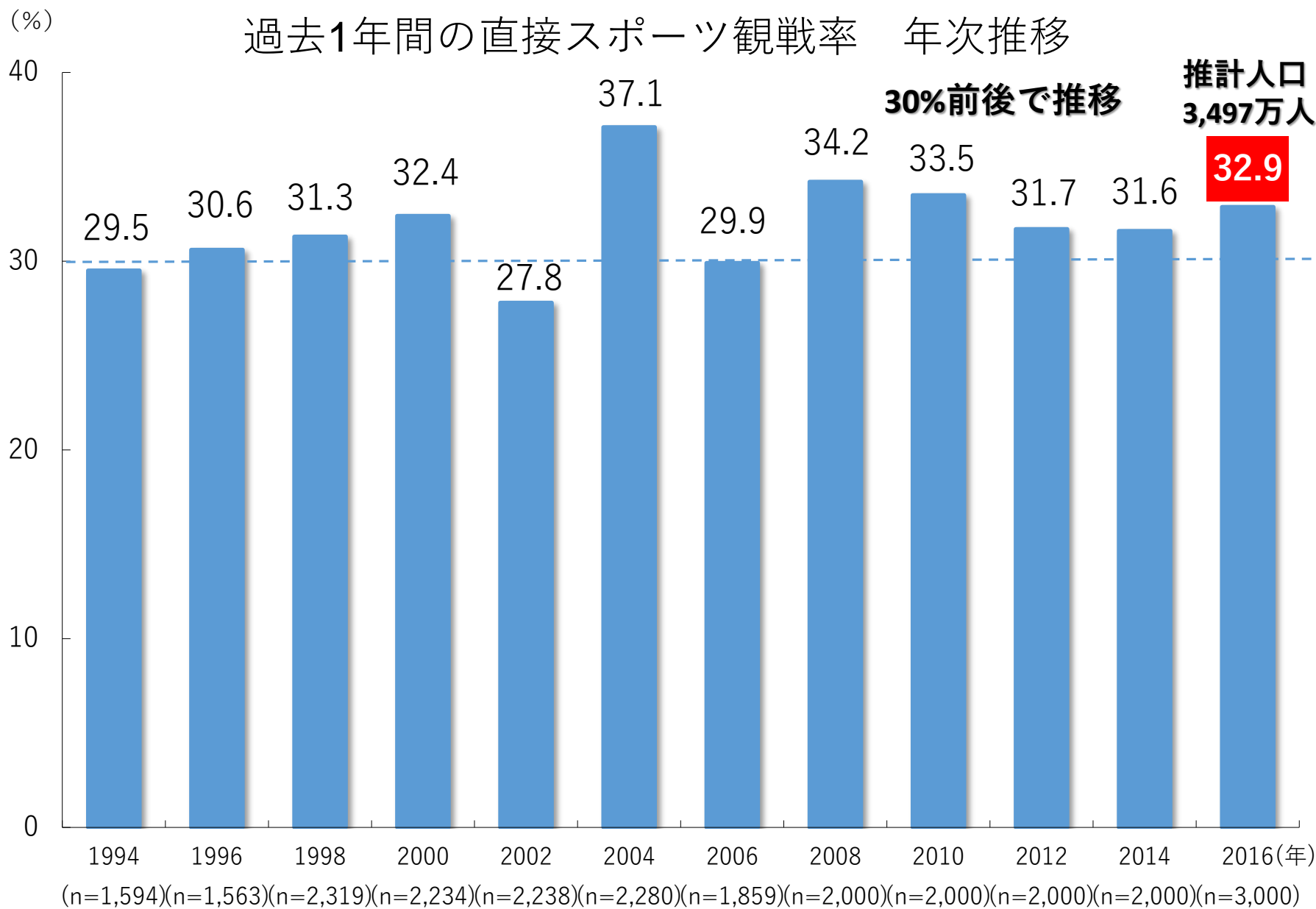
年間の直接観戦回数が増えるほどスポーツボランティアの実施率が上昇するという結果がでました

スポーツボランティア活動意向と直接観戦頻度の関係



年間の直接観戦回数が増えるほどスポーツボランティアの活動意向が上昇するという結果がでました

過去1年間の直接スポーツ観戦率 年次推移



推計人口
3,497万人

30%前後で推移

分析結果の考察

スポーツライフ・データからスポーツの直接観戦頻度とスポーツボランティア活動や活動意向には関連があることが明らかに

◇スポーツボランティアを集めるための対策

- 直接観戦をする人をスポーツボランティアもする人へ
→SPJ市内のプロスポーツチームに協力を依頼し、
スポーツボランティアの体験会を実施する



スポーツボランティアの楽しさを体感してもらう

◇今後の課題

- 今回の調査ではあくまで関連性を見出すことしかできなかったため、因果関係や観戦・ボランティアをする理由を明らかにし、2つの要素の関係性についてより詳細な検討が必要

スポーツライフ・データの活用例まとめ

政策立案 → 所属自治体と全国の比較や調査設計に活用できる

年齢や性別、地域ごとの特徴を把握する

ビジネス → 商品企画や営業の場面で活用できる

市場調査、データの裏付け、潜在的なニーズの発見

研究 → 研究の導入部分の資料や仮説を立てる際に活用できる

現状の把握、問題提起、仮説、序論

スポーツライフ・データのローデータ申請について

笹川スポーツ財団はスポーツライフ・データのローデータを無料で貸出しています

卒論はもちろん社会に出ても活用できるデータですので使用申請をお待ちしております！

データ申請ページURL

<http://www.ssf.or.jp/research/data/tabid/207/Default.aspx>

Excel版・SPSS版

The screenshot shows the website of the Sasakawa Sports Foundation (笹川スポーツ財団). The page is titled "スポーツライフ・データ" (Sports Life Data). It features a navigation menu with "報告書・データ" (Reports/Data), "研究助成" (Research Grants), and "チャレンジデー" (Challenge Day). The main content area is titled "日本人の運動・スポーツ実施状況を詳細に分析" (Detailed Analysis of Sports Participation Status of Japanese People). Below this, there are two images: one showing a group of people running, labeled "スポーツライフ・データ" (Sports Life Data), and another showing a child in a swimming cap, labeled "子ども・青少年のスポーツライフ・データ" (Sports Life Data for Children and Adolescents). A sidebar on the right contains a search bar and a list of categories including "政策" (Policy), "自治体" (Municipalities), "競技団体" (Sports Organizations), "子ども・青少年" (Children and Adolescents), "障害者" (Persons with Disabilities), and "ボランティア" (Volunteers). At the bottom, there is a section titled "データの申請" (Data Application) with a button that says "使用申請はこちら!" (Apply for Use Here!). Below this button, there is a text box that says "最新の調査をはじめ、過去のスポーツライフ・データのローデータ（クロス集計結果を含む）を提供しています。" (We provide the latest survey and past Sports Life Data raw data (including cross-tabulation results)). A download icon is also present.